

協議会概要（議事録）

会議の名称	第1回戸田市バリアフリー基本構想推進協議会
開催日時	令和5年2月3日（金）10時～11時30分
開催場所	戸田市文化会館 304 会議室
会長氏名	久保田 尚（埼玉大学大学院 教授）
出席者氏名 （委員）	菅原 麻衣子（副会長）、猫本 力、石原 純子、内海 靖美、 永住 晶子、日名田 實、秋元 淑子、飯田 直子、中目 尚之、 横田 秀子、小山 一美、阿部 俊彦（代理：木住野 誠）、 佐藤 眞平（代理：横田 昭人）、吉澤 隆（代理：小山 淳）、 渡邊 大輔、久武 雅人、満保 利光（代理：角山 勇樹）、 吉野 博司（代理：佐藤 健治）、五條 宏（代理：矢ヶ崎 富士夫）、 香林 勉、櫻井 聡、秋元 幸子、小野 康平、山上 睦只
欠席者氏名 （委員）	藤田 茂
説明のため出席した者	無し
事務局	市：山碓、熊木、中村、廣井、伊藤、茂原、福嶋
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・委員名簿 ・協議会要綱 ・資料1：戸田市バリアフリー基本構想推進協議会の会長・副会長について（案） ・資料2：特定事業計画の進捗管理について ・資料3：バリアフリー情報（いいとだマップ）の活用促進について ・参考資料：前期・継続・順次の特定事業計画一覧表
進行概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 挨拶 3 委員紹介 4 議題 <ol style="list-style-type: none"> （1）会長及び副会長について （2）特定事業計画の進捗管理について （3）バリアフリー情報（いいとだマップ）の活用促進について 5 閉会

議題・発言内容・決定事項

【議題】	(1) 会長及び副会長について (資料 1)
【決定】	事務局案のとおり会長は久保田委員、副会長は菅原委員となった。
【議題】	(2) 特定事業計画の進捗管理について (資料 2)
【発言内容】	
委員	戸田中央総合病院内の各科の待合室にて、車いすスペースがなく不便を感じる。
事務局	今回いただいたご意見について、事務局から病院に伝える。
委員	<p>市役所の窓口にある聴覚障がい者への対応として、ホワイトボードや大きめのメモ帳が置いてあるが、課によっては小さなメモ帳の用意が少なく、要件を全て伝えることができず苦労した経験がある。今後は出先機関も含め、市役所全ての受付窓口にホワイトボードやバインダーに挟んだ大きめのメモ用紙等を設置願いたい。</p> <p>子どもたちへのバリアフリーに関する啓発について、啓発活動の場に障がいのある当事者を招いていただければと思う。また、笹目東小学校では、啓発活動がよく行われているように感じるので、市内の他の小中学校にも広げてもらいたい。</p>
事務局	<p>については、コミュニケーションボードを所管している担当課と調整し、対応していきたい。 については、直接的な啓発ではないが、戸田駅西口駅前でも県立戸田かけはし高等特別支援学校の生徒が野菜の販売活動を実施した。販売を通じて、当事者と市民が触れ合う場を創出できたのではないかと考えている。</p>
委員	事務局からの発言のとおり委員のご意見を踏まえ、対応していければと考えている。他にも来庁の際にお気づきの点があれば、その場の職員に伝えていただきたい。

委員	<p>市内小学校における啓発活動について報告する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1月27日に障害平等研修により笹目東小へ障がい者が訪れ、児童の障がいへの理解を深めた。笹目小と新曽北小の2校でも実施している。 ・ 昨年12月には新曽小にて障害福祉課の出前講座を実施した。 <p>今後も引き続き啓発活動に取り組んでいく。</p>
委員	<p>社会福祉協議会でもバリアフリーに関する啓発活動を福祉教育として実施しているが、現在は当協議会の職員や福祉教育ボランティアが実施している。今後は当事者が取組みに参加して下さると、当事者の声を直接聞くことができ、より一層効果が表れると感じている。</p>
委員	<p>子どもたちへのバリアフリーに関する啓発活動が年に数回程度で、当事者と触れ合う機会が少ないと感じている。</p>
副会長	<p>小4と中2で、それぞれバリアフリーに関する授業が組み込まれているはずなので、啓発活動について、市として計画的に仕組みづくりに取り組んでいただきたい。</p>
委員	<p>国道、県道、市道において、道路の段差に係る構造の基準はどうなっているのか。</p>
委員	<p>今の歩道形式としては、波打ちの少ない歩道にするため、セミフラットが標準となっている。昔に整備した歩道はマウントアップ形式で、車の乗り入れ部分もあり歩道に波打ちが生じてしまう。</p>
委員	<p>市役所2階市民課前の待合スペースにて、いすが点字ブロックに干渉していた。</p>
委員	<p>現場を確認し改善する。</p>
委員	<p>その他、視覚障がい者の立場として気になることを申し上げる。市役所2階障害福祉課の案内が見つらなかったので、障害福祉課職員に「ここは障害福祉課ですか。」と尋ねると、不思議そうな様子でその後の案内をされた</p>

<p>(続き)</p>	<p>ので、何とも言えない残念な気持ちになった。今後は様々な事情がある市民が窓口に来ることを想定して、どの人に対しても笑顔で対応していただければと思う。</p> <p>また、市内の横断歩道で音響式信号機が増えてきて嬉しいが、音の鳴る時間帯が短く、夜遅く帰宅すると鳴っていないことがある。音響式信号の音だけで道路を渡るのは難しく、車や周囲の音にかき消され進む方向がわからなくなったり、まっすぐ歩けず車道に出てしまうこともある。最近、水はけの問題で、横断歩道に縦ラインがなく、道路を渡る手がかりが減っている。そのため、音響式信号をつければ安心ではなく、是非エスコートゾーンとセットで設置をお願いしたい。</p> <p>そして、戸田公園駅をよく利用するが、エレベーターの外にその位置を示す音声案内があると良い。エレベーター内には音声案内があり、到着階でどの階にいるのかが分かるようになっている。また、最近駅構内にいる職員が減っており、案内をしてくれる方が少ない。みどりの窓口が廃止され、定期券購入で困っている。Suicaの更新等が券売機でできるようになっているが、障がい当事者は券売機の操作が1人では難しく、有人の窓口でないと購入できないため、みどりの窓口は設置していただきたい。最低でも市内に1駅は設置が必要であると思う。</p>
<p>委員</p>	<p>市内横断歩道のエスコートゾーンについては、要望に合わせて順次検討を行っていく。音響式信号機の音の鳴る時間を延長することは、周辺の住宅にも影響があるため、個々に検討し調整を図っていく。</p>
<p>委員</p>	<p>戸田公園駅に関するご意見については、社内の担当に確認し、事務局宛に回答する。</p>
<p>委員</p>	<p>国際興業バスについて、運転手が停留場で行き先をはっきりアナウンスしてくれないことがあり困る。視覚障がい者は電光掲示板が見えないため、行き先がわかるよう、聞き取りやすいアナウンスをしてほしい。</p>
<p>委員</p>	<p>始発の場合、自動音声で流すようにしているが、途中の停留場は運転手が任意で行っている。運転手の対応については改めて指導する。停留場ごとの自動音声による案内を行う場合は、いくつか課題があるため、本日いた</p>

(続き)	だいたご意見を踏まえ、社内で検討させていただく。
委員	戸田駅東口の歩道に出店している無許可の移動店舗について、車いすの通行の妨げになっている。また、万が一、店舗の陰から出てきた子どもたちとぶつかってしまったら責任の所在はどちらになるのか？大事故に繋がるため、指導していただきたい。
委員	無許可で出ている移動店舗については、こちらでも把握している。本日いただいたご意見を踏まえ、地域部での取り締まり強化に努める。
委員	公道上に置かれている段差解消ブロックは、法律的に違反になるはずであるが、よく見る光景となっている。 以前も担当課に問い合わせたが、なかなか改善されなく、電動車いすで通行の際に支障をきたしている。
事務局	本日いただいたご意見は、担当課に確認し事務局から回答する。
委員	戸田市役所内のトイレに大型ベッド(ユニバーサルシート)が1つもないので、設置していただきたい。冬用のコートを脱いだ時に置き場所がなくて困っている。また、高齢化が進んでいく中で、公共施設のトイレ内に必要な設備になることを感じている。
事務局	ユニバーサルシートについては、市内では文化会館、新曽南庁舎など3カ所に設置しており、設置情報については県のホームページでも公開している。来年度以降は市のホームページでも公開することを検討している。市役所については、事務局から所管課へ伝える。
委員	どこの施設に設置されているのかが分かったので、今後はそれを頭に入れておくことでより市内で行動がしやすくなる。

委員	戸田公園駅内の通路部分にある三角コーンが設置されている理由は何か。
委員	社内で確認し、事務局宛に回答する。
委員	下前公団通りやオリンピック通りの歩道の勾配がきつく、木が根上がりしている箇所があるため、車いす等で通行すると危ない。
委員	市道については、道路パトロールを定期的を実施し、根上がりによる修繕が必要な箇所を発見した際は、その都度対応している。根本的に解決するために伐採する場合は、近隣住民等との合意形成が必要であることから、すぐには対応が難しい。また、道路の整備基準も設けられており、それに基づき整備を進めているが、以前の基準で整備された道路は勾配がきついと感じられるかもしれない。その他お気づきの点があれば、ご連絡いただければ対応する。
委員	民地の高さが決まっているので、歩道の勾配をすぐに変更するのは難しい。歩道の再整備を行うことがあれば検討したい。
【議題】	(3) バリアフリー情報(いいとだマップ)の活用促進について(資料3)
委員	市のバリアフリーに関するチラシのようなものはないのか。
事務局	とだガイドというマップにバリアフリー情報を掲載している。市役所2階の総合案内等で配布している。
委員	こうした紙媒体の情報も大切だと思っている。
委員	バリアフリー情報については、アプリ化できないのか。
事務局	まずは既存のバリアフリーマップの修正を行い、アプリ化については、今後所管課であるデジタル戦略室と検討させていただく。

委員	とだガイドにバリアフリー情報が確認できるQRコードがあると更に良くなると感じた。
副会長	先程、猫本委員からご意見のあった病院の待合スペースについてだが、病院の構造上、元々待合スペースが狭い病院も存在する。そのため、各病院の条件等の調整が必要となってくる。また意見として、ただ車いす用のスペースを増やしてほしいと伝えるだけでなく、施設側へ具体的な提案をしていくことが今後必要になってくると感じる。
委員	民間施設（飲食店、ジム、美容院、個人病院、個人宅等）のバリアフリーに関する補助について、戸田市はどのように行っているか教えていただきたい。
事務局	戸田市の補助金制度については、戸田市のホームページに掲載しており、中目委員からご意見をいただいたバリアフリーに関する補助金制度もある。戸田市の補助金に関する市ホームページ掲載先及びバリアフリーに関する補助金については、事務局より中目委員に改めてお伝えする。
委員	<p>以前戸田市のバリアフリーに関する補助金を利用したことがあるが、一度利用すると1年間程次回まで利用できなくなる。県の補助金もあるが、同様の期間で次回まで利用できなくなるため、交互に利用する方法もある。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>